

企業が行う I R 活動に関する調査 2022

機関投資家・アナリスト向けアンケート

コンサルティング部

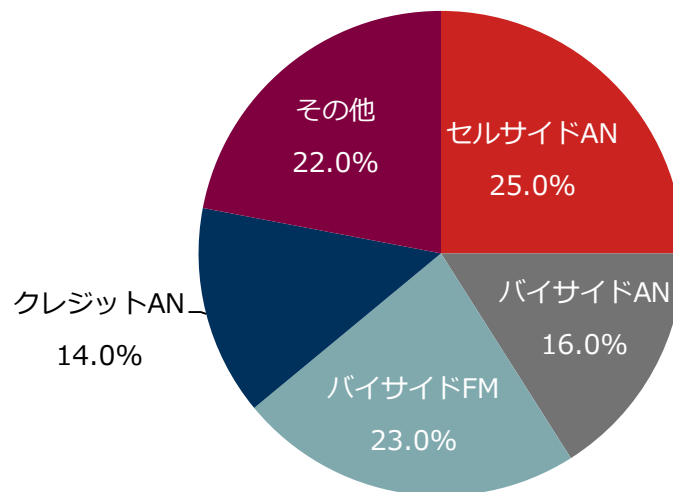
2023年2月

■調査概要と回答者属性	P3
■企業のIR活動の変化とそれに対する評価	P10
■企業の情報発信内容・手段について	P15
■Webサイトや各種レポートなどの情報発信について	P27
■企業分析・銘柄選定に関する考え方等について	P32
■企業のESG/サステナビリティ開示について	P40

調査概要と回答者属性

調査概要と回答者属性

調査の目的	機関投資家・アナリストからみた企業のIR活動に関する意見を多面的に収集
調査対象	野村IRリスト登録者：1,995人
調査期間	2022年12月21日～2023年1月20日
調査方法	Webアンケート
有効回答総数及び回答率	回答総数：100件／送付件数に対する回答率：5.0%（前年比-1.0%）



N = 100

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

質問一覧①

■企業が行うIR活動についてご意見をお聞かせください。

Q1. 企業のIR活動を取り巻く環境は大きく変化をしていますが、この1年間の企業のIR対応に変化を感じましたか（回答はひとつ）

また、そのように感じた理由をお聞かせください。

A1. 1) 大きく進化した 2) やや進化した 3) 変わらない 4) やや後退した 5) 大きく後退した
理由 () 全角64文字以内

■企業の情報発信内容・手段についてお尋ねします。

Q2. 四半期決算時の企業の情報発信方法について、望ましいと思われるコミュニケーション手段をお聞かせください。（複数回答）

A2. 本決算期 () 第2四半期 () 第1・第3四半期 ()

- 1) 会場開催
- 2) テレフォンカンファレンス
- 3) ライブ配信によるWEB説明会
- 4) ハイブリッド開催（会場開催と、テレフォンカンファレンス・ライブ配信によるWEB説明会等の併設方式）
- 5) 決算説明のオンデマンド動画・音声の掲載
- 6) 解説付きの決算説明資料の掲載
- 7) 決算説明資料の掲載
- 8) スモールミーティング
- 9) 個別訪問
- 10) 電話対応
- 11) その他 () 全角32文字以内

Q3. 決算説明会（会場開催、テレフォンカンファレンス、ライブ配信によるWEB説明会）についてお聞きします。

説明会の資料及びプレゼンテーションで充実または追加して欲しい内容について、該当する項目を選択ください。（3つまで選択）

- A3. 1) 基本的な企業情報（事業内容・ビジネスモデルなど）
 2) 企業のコア・バリュー（ビジネスモデル・自社の優位性や強みの解説）
 3) 業界情報（業界内のトレンド、シェア、技術情報やマーケット環境の変化など）
 4) 前期決算（直近実績）の詳細情報（利益増減要因分析など）
 5) 短期（今期）業績見通しに関する情報
 6) 中期経営計画の進捗状況
 7) 資本政策・株主還元策など
 8) ESG・無形資産など非財務情報
 9) 長期的に目指す姿、ビジョンなど
 10) その他 () 全角32文字以内

質問一覧②

- Q4. あなたが所属する機関の調査・運用体制について、この1年間変化はございましたか。さしつかえなければ、お聞かせください。（回答はひとつずつ）
- A4. 【アナリスト数】 1) 大幅に増えた 2) やや増えた 3) 変わらない 4) やや減った 5) 大幅に減った
 【ファンドマネージャー数】 1) 大幅に増えた 2) やや増えた 3) 変わらない 4) やや減った 5) 大幅に減った
 【レーティング期限】 1) 長期化した 2) 短期化した 3) 変わらない
- Q5. コロナ禍以降、決算説明会のオンライン化が進みましたが、今後好ましい開催方式を順に3つあげてください。
- A5. 1番目 () 2番目 () 3番目 ()
- 1) 会場での開催
 - 2) ライブ配信によるWEB説明会・テレフォンカンファレンス等のオンライン開催
 - 3) ハイブリッド（会場開催とテレフォンカンファレンス・WEB等の併設方式）開催
 - 4) どちらでも構わない
- Q6. ライブ配信によるWEB説明会（WebEx、Zoom等）参加にあたり、システム上の制限はありますか。（回答はひとつ）
- A6. 1) 問題無く視聴できる
 2) 特定のシステムのみ視聴できない（システム名： ）
 3) 視聴できない

質問一覧③

■ Webサイトや各種レポートなどの情報発信についてお尋ねします。

Q7. 企業Webサイトには、何をするために訪問しますか（複数回答）

- A7. 1) 企業体質や雰囲気の直感的な把握
 2) 強みや成長力分析のための材料集め
 3) ビジネスモデルの理解
 4) 事業やサービスの理解
 5) 経営計画の確認
 6) トップの哲学や考え方の確認
 7) 決算財務資料の確認
 8) ESG要素の確認
 9) 会社基本情報の確認
 10) その他（ ）
 11) そもそもWEBサイトは見ない

Q8. 決算説明会の動画（音声）配信の閲覧について、利用状況についてお聞かせください。（回答はひとつ）

- A8. 1) 2021年度より前から頻繁に利用
 2) 2021年度から頻繁に利用
 3) 時々利用
 4) ほとんど利用しない
 5) 利用したことがない

Q9. 決算説明会以外の動画（音声）コンテンツについて、掲載されていれば利用したいと思うものがあればお聞かせください。（3つまで選択）

- A9. 1) 個人投資家説明会
 2) 長期ビジョン・中期経営計画の説明
 3) 決算概況などの説明
 4) 商品・技術解説
 5) ESG・サステナビリティ関連コンテンツ
 6) 株主総会
 7) 会社紹介（事業紹介・工場見学）
 8) 過去の決算説明プレゼンテーション
 9) その他（ ） 全角64文字以内

質問一覧④

■ 企業分析・銘柄選定に関する考え方等についてお尋ねします。

Q10. 継続フォロー（カバレッジ）の基準として「時価総額」を基準としている場合が多いかと思いますが、その基準額を以下より選択してください。（回答はひとつ）

- A10. 1) 100億円未満 2) 100億円以上 3) 300億円以上 4) 800億円以上 5) 1,000億円以上
6) その他（ ）全角16文字以内 7) 時価総額基準は無い

Q11. 新しい投資銘柄を探す時、活用する情報源を教えてください。（3つまで選択）

- A11. 1) セルサイドアナリストのレポート
2) スポンサーレポート
3) 個別取材
4) 企業のホームページ
5) 決算説明会・会社説明会の案内及び出席
6) スモールミーティングの案内及び出席
7) 企業側からの直接アプローチ
8) ニュース（媒体問わず）
9) 日経ビジネスや東洋経済などのビジネス誌
10) 日経新聞・日経MJなどの一般紙や各種業界紙
11) 財務及び市場データなど公表データのスクリーニング
12) Twitter等のSNS
13) YouTube等の動画サイト
14) イベント（具体的に： ）全角32文字以内
15) その他（ ）全角32文字以内

Q12. 関心を持った投資銘柄の、さらに詳しい情報を得るために活用する情報源を教えてください（3つまで選択）

- A12. 1) セルサイドアナリストのレポート
2) スポンサーレポート
3) 個別取材
4) 企業のホームページ
5) 決算説明会・会社説明会の案内及び出席
6) スモールミーティングの案内及び出席
7) 企業側からの直接アプローチ
8) ニュース（媒体問わず）
9) 日経ビジネスや東洋経済などのビジネス誌
10) 日経新聞・日経MJなどの一般紙や各種業界紙
11) 財務及び市場データなど公表データのスクリーニング
12) Twitter等のSNS
13) YouTube等の動画サイト
14) イベント（具体的に： ）全角32文字以内
15) その他（ ）全角32文字以内

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれていますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

質問一覧⑤

Q13. 中期経営計画の内容充実に向けて改善すべきものをお聞かせください。（3つまで選択）

- A13. 1) 長期的な経営ビジョン・スタンス
 2) 事業環境や見通しに関する分析を踏まえた戦略
 3) 最終年度の具体的な財務数値目標
 4) 計画期間内での段階的な数値目標
 5) ESGなど非財務目標
 6) 財務目標と非財務目標の紐づけ
 7) 財務方針
 8) 資金使途の説明
 9) 株主還元方針
 10) 計画の進捗状況と見直しの実施

■企業のESG/サステナビリティ開示についてお尋ねします

Q14. 企業のサステナビリティ（ESG要素を含む中長期的な持続可能性）を見るうえで何を重視しますか（3つまで選択）

- A14 1) 価値創造ストーリー
 2) 経営陣によるメッセージ
 3) 非財務指標
 4) 気候変動への取り組み
 5) 人的資本への取り組み
 6) 知的資本への取り組み
 7) 中核人材の多様性
 8) 人権への取り組み
 9) 取締役の多様性・実効性
 10) コーポレートガバナンス体制
 11) 事業ポートフォリオに関する方針、考え方

Q15. 企業のサステナビリティ（ESG要素を含む中長期的な持続可能性）を知るための情報源として何を活用していますか（複数選択）

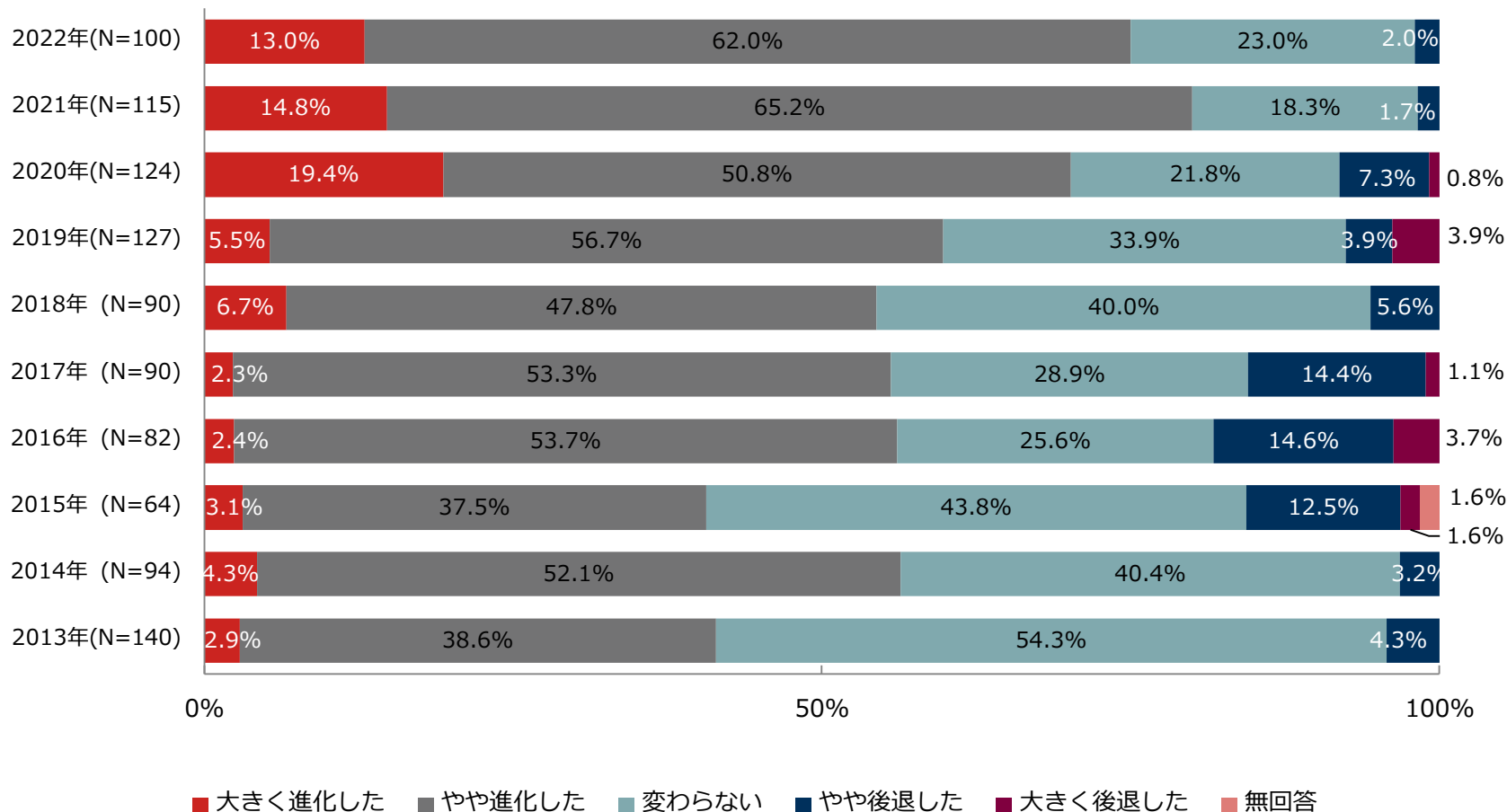
- A15 1) ESG説明会
 2) 事業説明会
 3) 「サステナビリティ」関連ウェブサイト
 4) サステナビリティレポート
 5) 統合報告書
 6) 有価証券報告書
 7) コーポレートガバナンス報告

企業のIR活動の変化とそれに対する評価

企業のIR活動の変化

2022年は2021年に比べ「大きく進化」「やや進化した」が減少したものの、75%に上り引き続き変化を感じている機関投資家が多い

この1年間で企業側のIR活動に変化を感じましたか？



本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子または機械的な方法を開かず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

IR活動における変化の理由は何ですか？

「大きく進化した」を選択した理由		「やや進化した」を選択した理由	
オンライン説明会が増え、利便性が向上したから	セルサイドAN	情報開示の方法や説明会などコロナ前後で大きく進化したように思いますが、1年間で区切るとやや進化した程度かと思います。	セルサイドAN
ESG情報の開示開始に伴い、IR姿勢も向上した	FM	コロナでの緊急対応をいつまでも続けている企業は多いが、一部ではIR活動の正常化を確認できたため。	セルサイドAN
WEBでも説明会を開催する企業が増えた	クレジットAN	WEBを活用するIR活動が増え、投資家情報の開示に前向きな企業が増えた	セルサイドAN
説明内容の充実、説明会回数の増加など	クレジットAN	決算説明会のWEB化、ハイブリット化が進んだ。不透明な環境下なりに詳細な情報開示に取り組んだ企業も多いと感じた。	セルサイドAN
リモートが定着した	その他	web活用が増えたほか、チャットでの質疑を受ける企業も多くなり、参加も質問もやすくなった。	セルサイドAN
		コミュニケーション（説明会・取材）において、リアルとウェブ利用の柔軟性が増しつつある印象	セルサイドAN
		ライブラリ化、スクリプト化されることが増えてきたため。	セルサイドAN
		WEBで取材しやすくなった。	セルサイドAN

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

企業のIR活動の変化

IR活動における変化の理由は何ですか？

「やや進化した」を選択した理由	
対面でのコミュニケーションの減少による影響をカバーすべく、スモールミーティングなどの企画が増えた。	バイサイドAN
ウェブ対応が増えたことでアナリストにとっては日時が重なり参加できなかった企業の説明会を視聴することが可能になったことは非常に有益。	バイサイドAN
決算説明会等でハイブリッド開催が多くなってきた。	バイサイドAN
統合報告書の進歩は明らかだと思います。	バイサイドAN
ESGなどの情報の充実、決算説明資料の充実、情報開示レベルの深掘り、などが目立っている	バイサイドAN
オンライン開催が定着したことで、動画配信による事前説明や、これまで消極的だった企業が説明会を開催するなど、IRイベントの件数増や手段の多様化が進展したと感じた	バイサイドFM
開示内容の拡大、特にSDG s 関連	バイサイドFM
東証の市場改革が大きい。	バイサイドFM
CGC導入以降年々徐々にだがIRに前向きになる企業が増えてきているから。	バイサイドFM

「やや進化した」を選択した理由	
ESG関連情報の開示進展。	バイサイドFM
ESG開示の進展とともに、IRも改善している。	バイサイドFM
ハイブリッド開催が定着しつつある印象	クレジットAN
新たに決算説明会を開催するような会社が出てきた	クレジットAN
決算説明会や事業説明会等、引き続き対面形式かオンライン形式かとで選べるようになってきている。	クレジットAN
ウェブでの説明会が増えて、参加のハードルが下がった	クレジットAN
webでの対応を増やした	クレジットAN
開示情報が若干増えた感覚を持っているため。	クレジットAN
決算説明会を会場とWEBの同時開催とする企業が増えるなど、幅広く聴講者を集めようという姿勢が見えるようになってきている。	その他
トップメッセージや発言のWeb配信が増えた	その他
Webでの説明会が増え、それとともに説明会動画を公開する企業も増えた。全体的にIR活動が積極的になっていると感じる	その他

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子または機械的な方法を開かず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

企業のIR活動の変化

IR活動における変化の理由は何ですか？

「やや進化した」を選択した理由	
コロナ禍のなか、動画での決算説明など企業側からの情報発信がより積極的になった。また、それをサポートするIR支援企業も増えたように思う。	その他
市場再編によりIR活動が積極的になった	その他
企業様には依りますが、投資家に対しての丁寧なメッセージを出す（スモールミーティング、決算説明会、個人向け説明会によって）企業様の増加を感じます。	その他
IRコンサルからの連絡が多くなった。	その他
HPでの開示がさらに良くなった傾向	その他
企業がIRに積極的になった。オンライン対応をできるようになったことも大きい。	その他

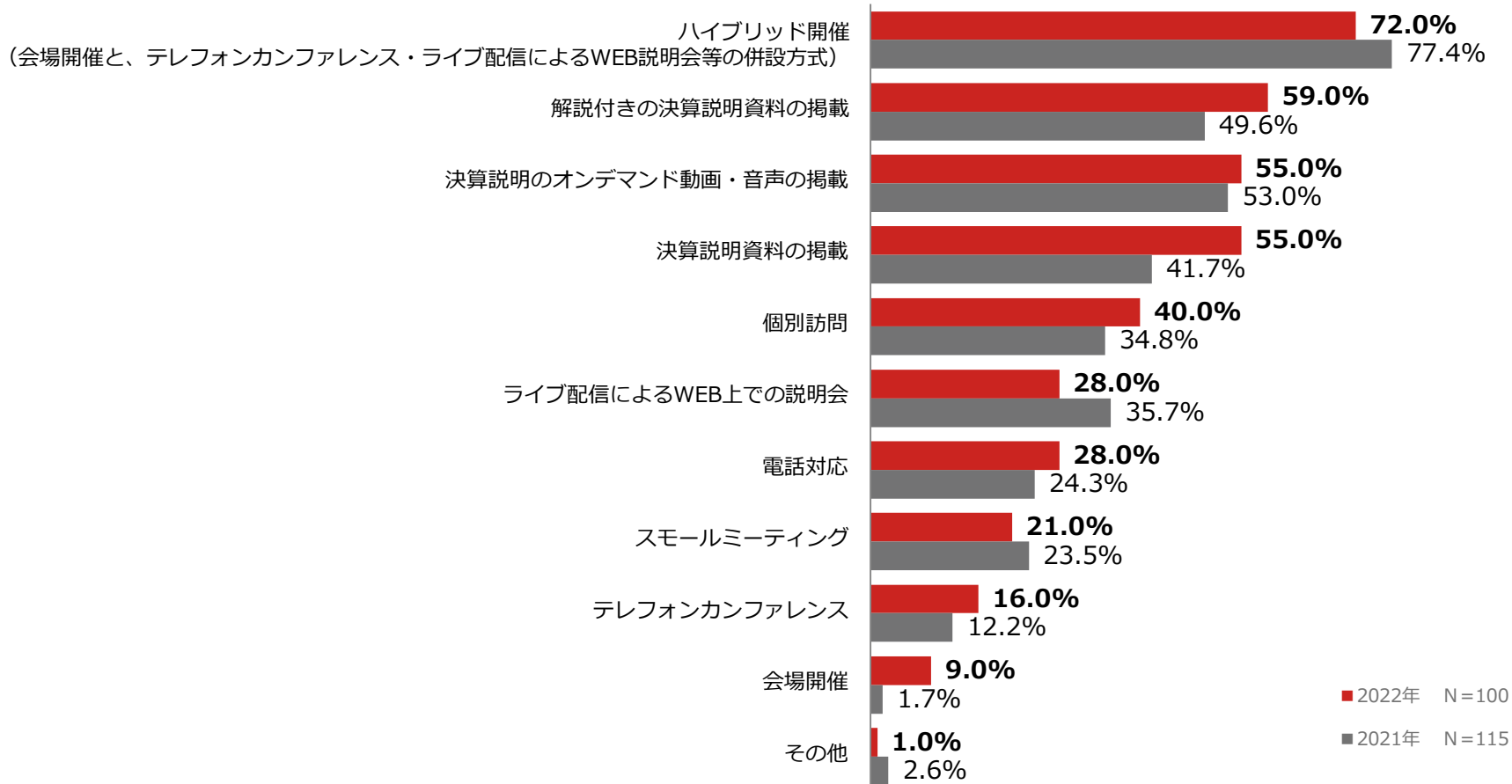
「やや後退した」を選択した理由	
感染症拡大防止を理由に、説明会をやらなかったり、オンラインで開催した場合でも、質問はテキストのみなど、企業側が自社に都合良く運営しているケースが目立つ。きわどい質問や更問いが難しくなり、有意義な説明会が減った。	その他

企業の情報発信内容・手段について

企業に求める四半期ごとの情報発信方法（本決算）

前年に引き続き「ハイブリッド開催」が最も多くなっているものの、「解説付きの決算説明会資料の掲載」をはじめとした掲載の回答が昨年に比べ増加している

決算時の企業の情報発信方法について、「望ましい」と思われるコミュニケーション手段は何ですか？（複数回答）

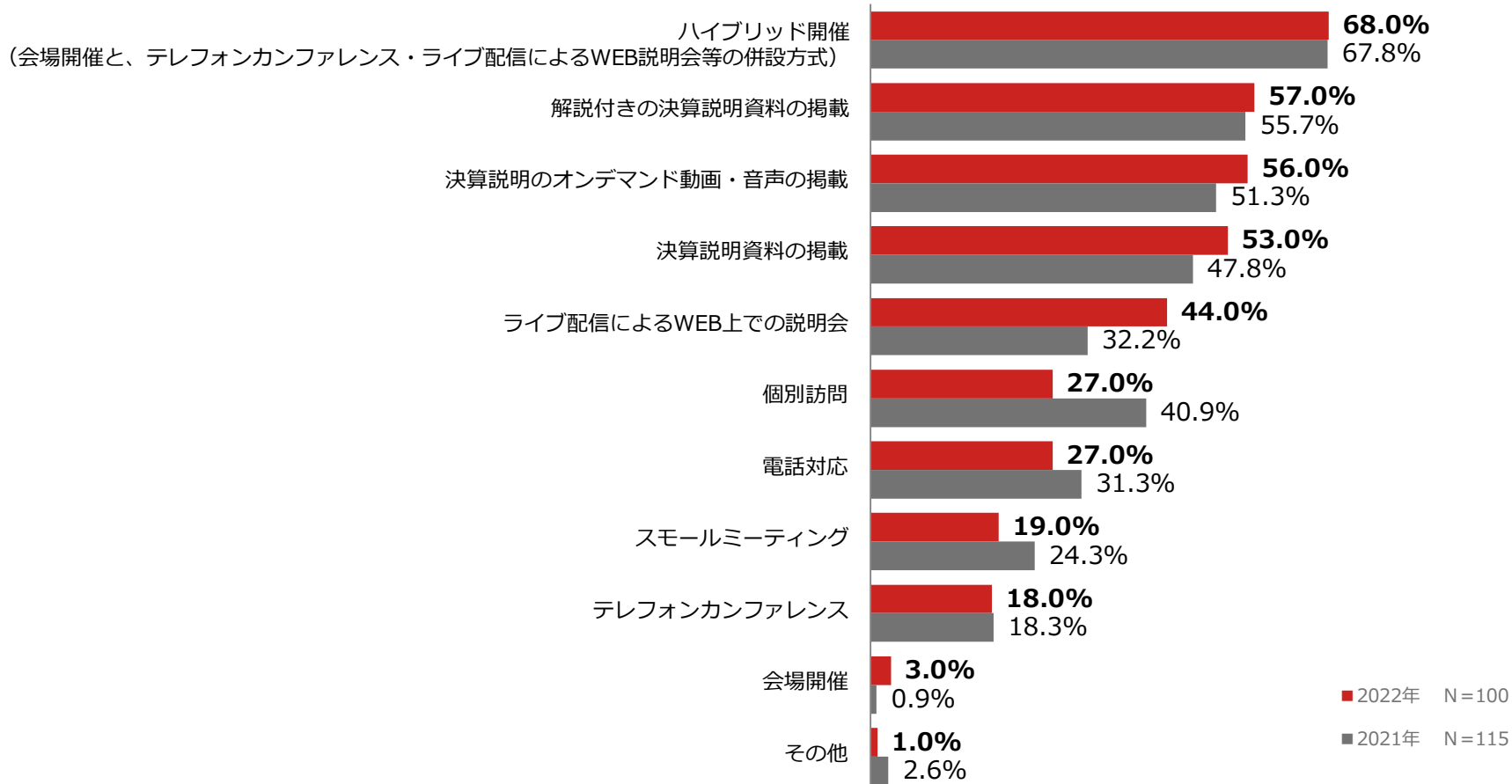


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

企業に求める四半期ごとの情報発信方法（第2四半期）

本決算に続き掲載の回答が前年に比べ増加。また「ライブ配信によるWEB上での説明会」が上昇した一方、「個別訪問」「電話対応」「スモールミーティング」の3項目が減少

決算時の企業の情報発信方法について、「望ましい」と思われるコミュニケーション手段は何ですか？（複数回答）

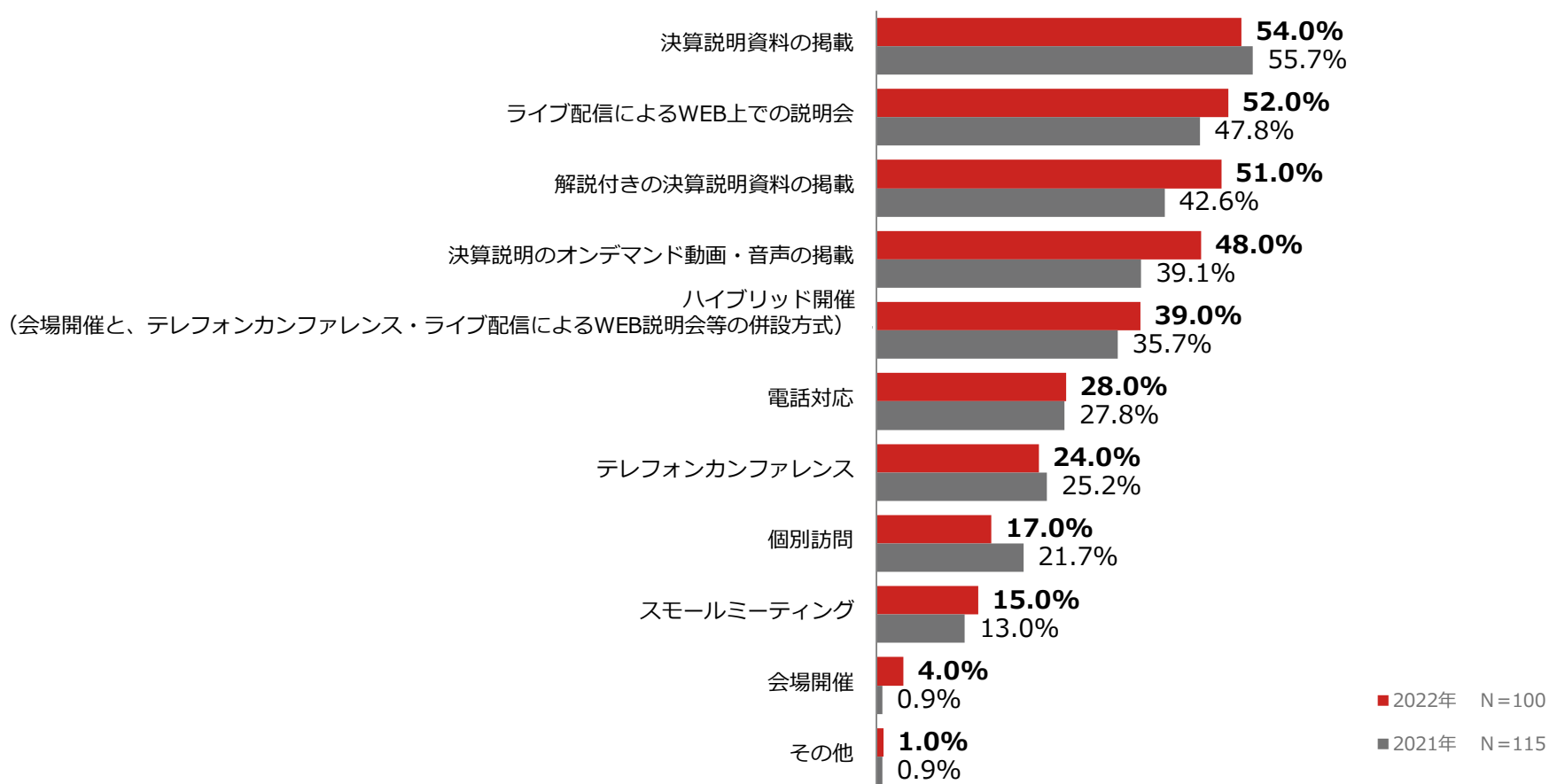


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

企業に求める四半期ごとの情報発信方法（第1・第3四半期）

第1・第3四半期では「決算説明資料の掲載」が最も多くなっており、「ライブ配信によるWEB上での説明会（Q&A含む）」「決算説明のオンデマンド動画・音声の掲載」が続く

決算時の企業の情報発信方法について、「望ましい」と思われるコミュニケーション手段は何ですか？（複数回答）



本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

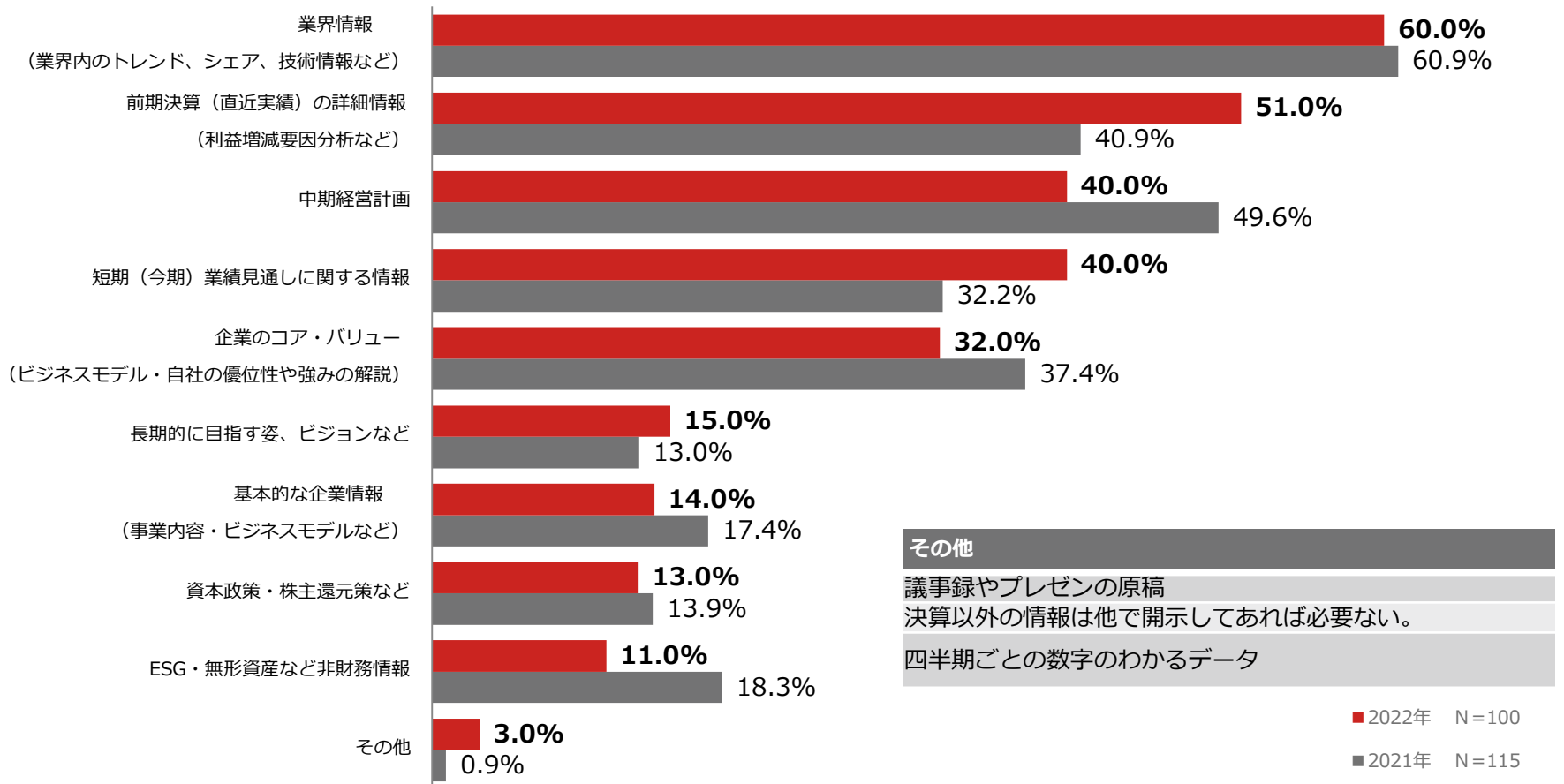
その他・コメントで寄せられた意見

会場に人を集めることは非効率である会社とみなされます	バイサイドFM
質疑応答の内容の掲載（参加者のみでもいいので）	セルサイドAN
会場開催は移動に時間を取られ、コロナ感染のリスクもあるためなくてよい。 複数の企業を担当している人が多いと思うので、オンディマンドで視聴できることは必要。	クレジットAN
会場開催だけだと移動時間が制約となり出られないときが多い	クレジットAN

説明会資料及びプレゼンテーションで充実を希望する内容

昨年から引き続き「業界情報」が上位に。また昨年と比べ「前期決算（直近実績）の詳細情報」「業績見通し」の短期的な定量面の充実を望む声が増加

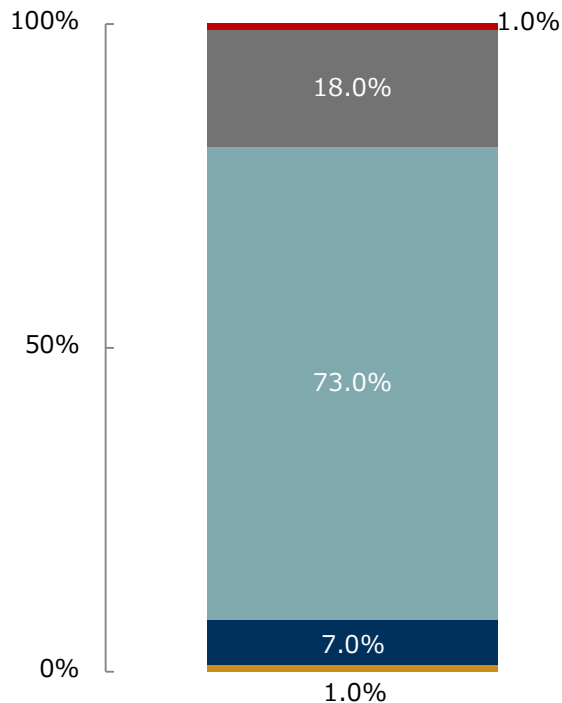
説明会の資料及びプレゼンテーションで充実または追加して欲しい内容は何ですか？ 該当する項目を3つまで選択ください



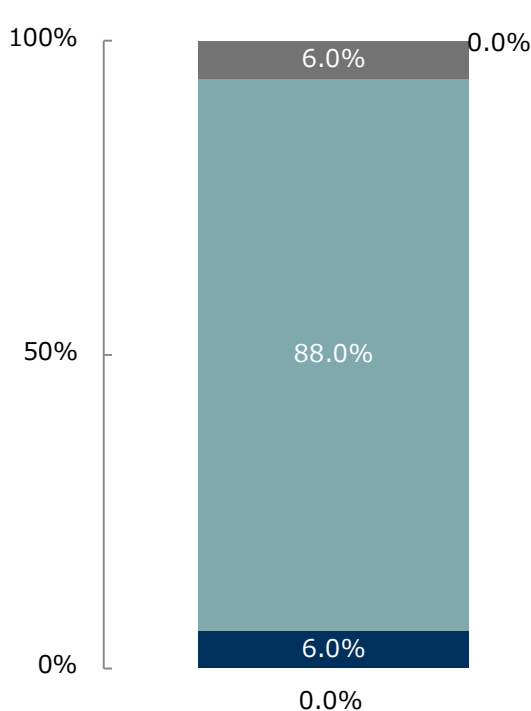
所属機関の調査・運用体制について

前年と比べ、アナリストは微増傾向。ファンドマネージャー、レーティング期間はほぼ変わらない結果に

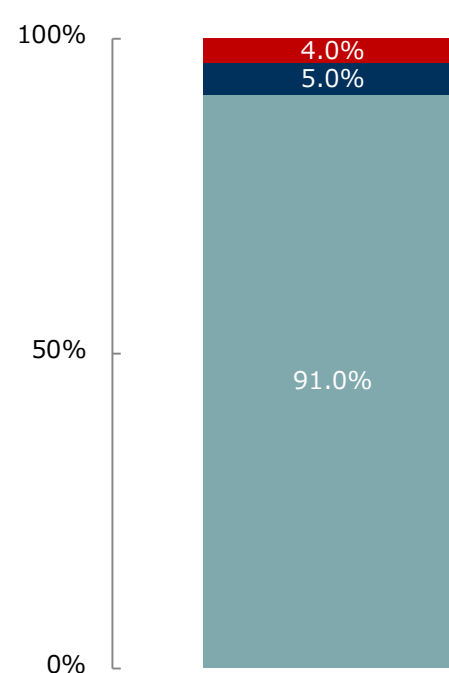
アナリスト（調査専任担当者）数



ファンドマネージャー（運用専任担当者）数



レーティング期限



■ 大幅に増えた ■ やや増えた ■ 変わらない
■ やや減った ■ 大幅に減った

■ 大幅に増えた ■ やや増えた ■ 変わらない
■ やや減った ■ 大幅に減った

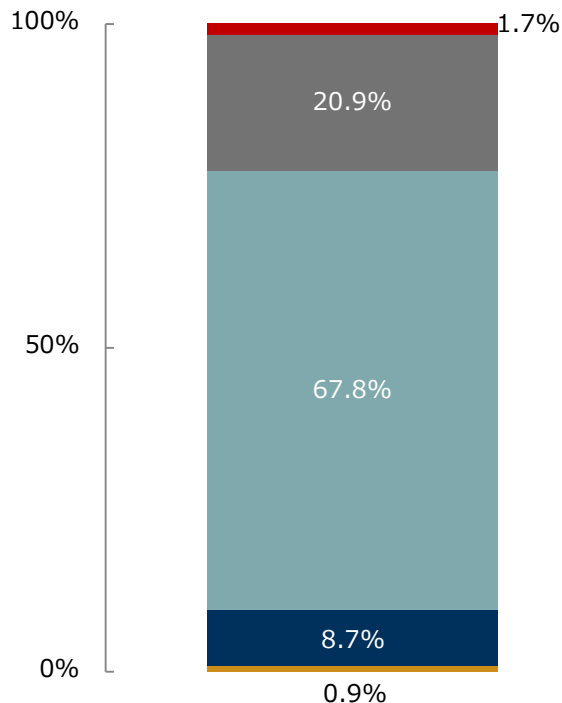
■ 長期化 ■ 短期化 ■ 変化なし

N=100

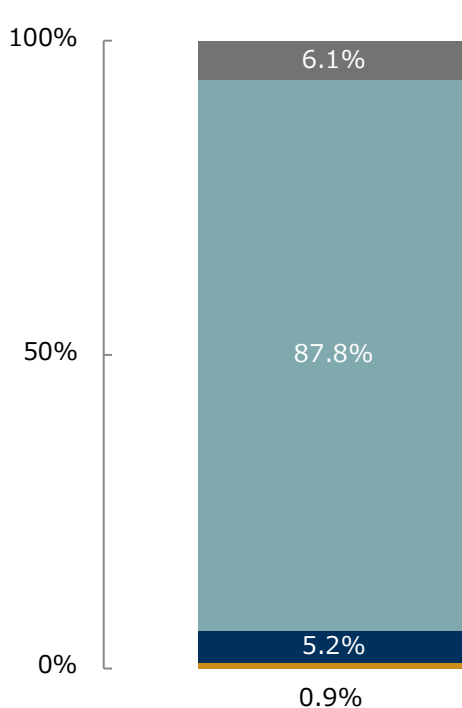
所属機関の調査・運用体制について(参考)

2021年調査

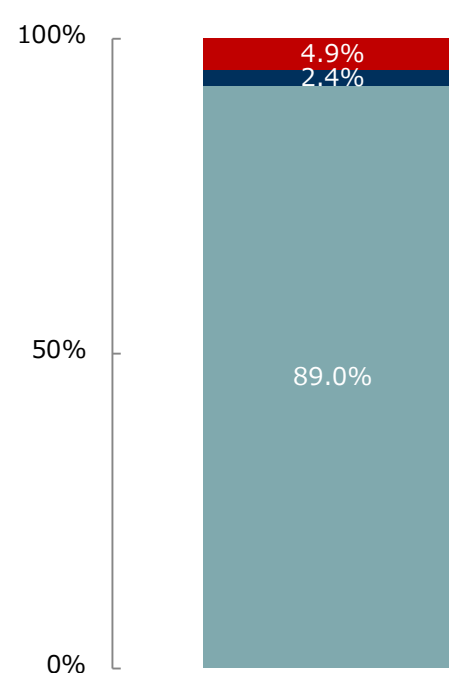
アナリスト（調査専任担当者）数



ファンドマネージャー（運用専任担当者）数



レーティング期限



■ 大幅に増えた ■ やや増えた ■ 変わらない
 ■ やや減った ■ 大幅に減った

■ 大幅に増えた ■ やや増えた ■ 変わらない
 ■ やや減った ■ 大幅に減った

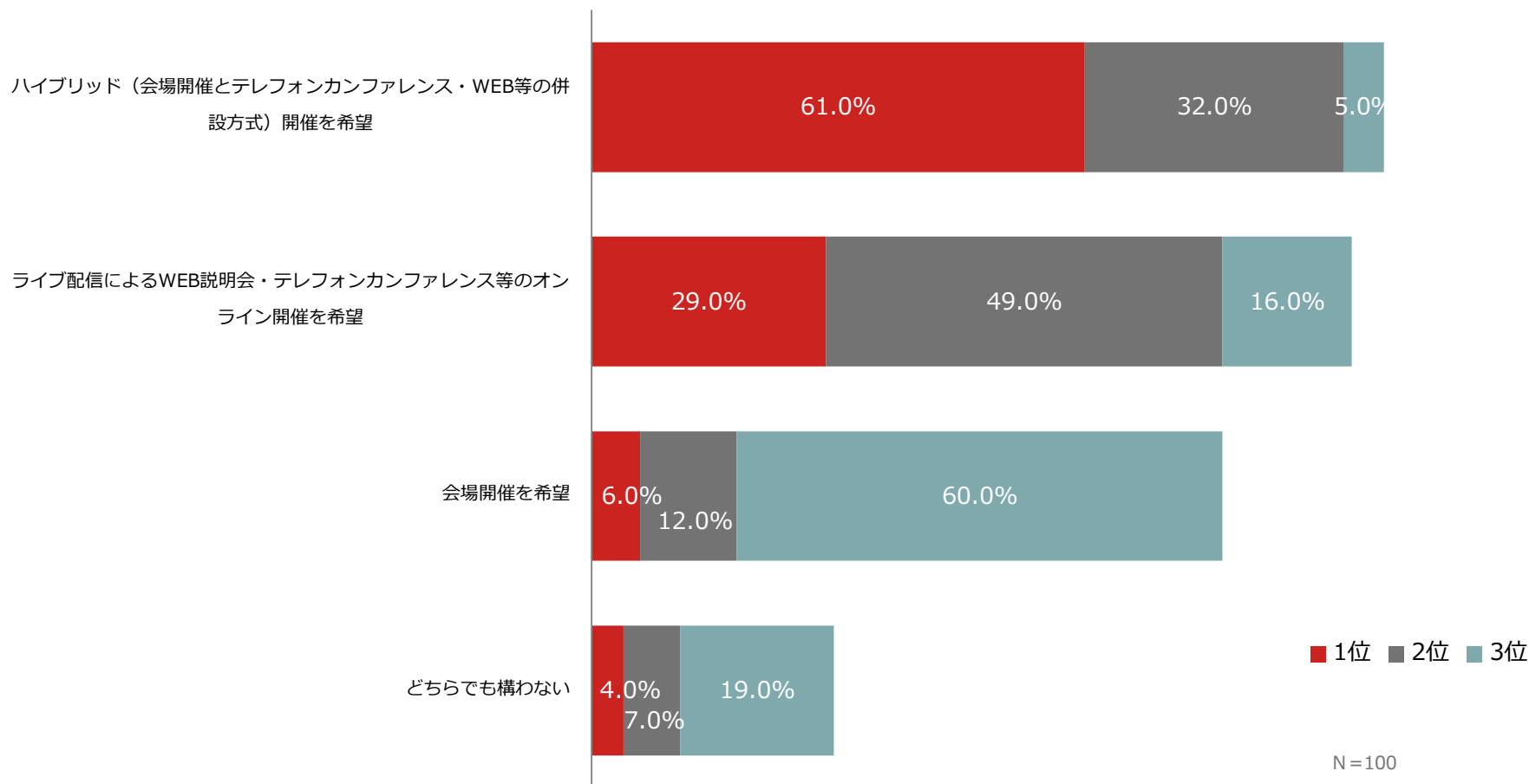
■ 長期化 ■ 短期化 ■ 変化なし

N=115

今後の決算説明会の開催方式について

ハイブリッド開催を1位にした割合が6割を超え、
会場開催よりもライブ配信による説明会の方が好まれる結果に

コロナ禍以降、決算説明会のオンライン化が進みましたが、今後好ましい開催方式を順に3つあげてください。

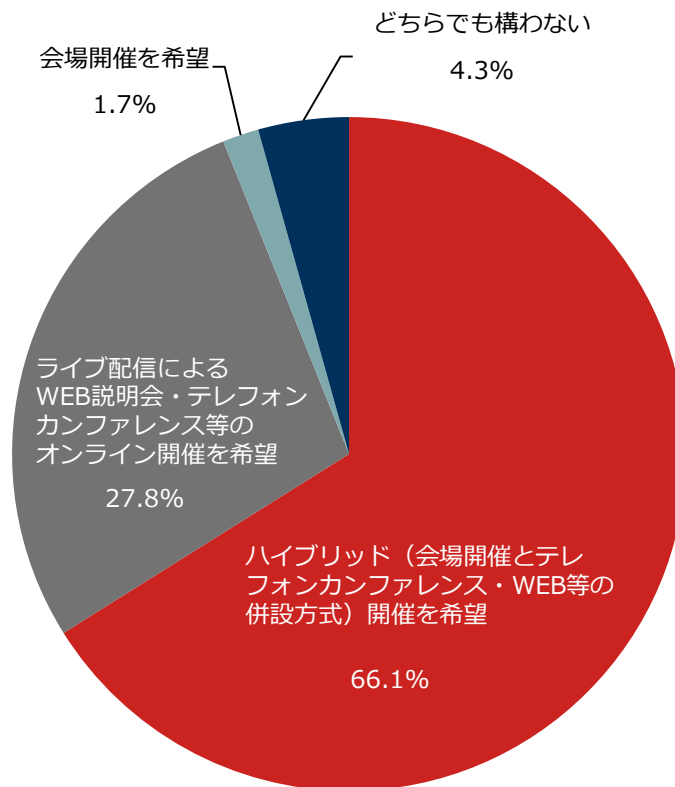


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

今後の決算説明会の開催方式について（参考）

2021年調査

昨年はコロナ対策として決算説明会のオンライン化が進みましたが、今後一番好ましい開催方式を教えてください。（回答はひとつ）



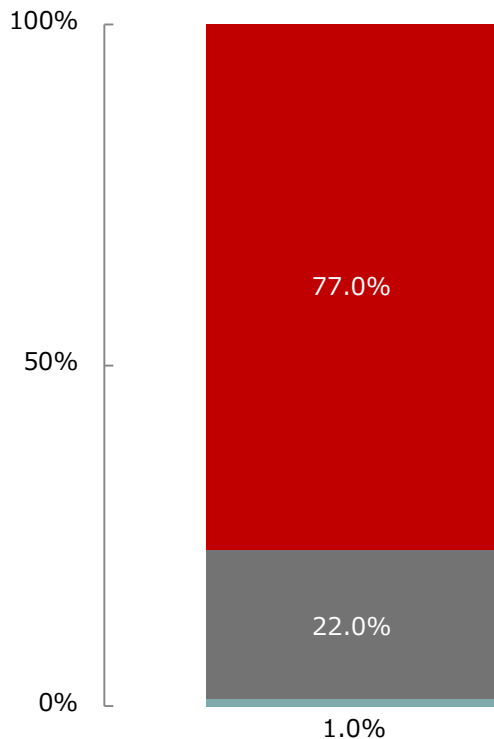
N = 115

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

ライブ配信におけるシステム上の制限について

「問題無く視聴できる」が77.0%と昨年から微増した一方、すべてのシステムに一定数見れない投資家が引き続き存在する状況

ライブ配信による WEB 説明会（WebEx、Zoom等）参加にあたり、システム上の制限はありますか。



- 問題無く視聴できる
- 特定のシステムのみ視聴できない
- 視聴できない

N=100

視聴できないシステム

Teams	3件
IRROOM	3件
ZOOM	3件
WebEX	2件
youtube	1件
C-meeting	1件
WEB版音声ライブ配信	1件

その他

特定のシステムではないが、通信に8080番ポートを指定するサービスが不可
サービス名は覚えていないが、音声うまく接続できないもの、セキュリティ上の問題
で視聴できなかったものがある。

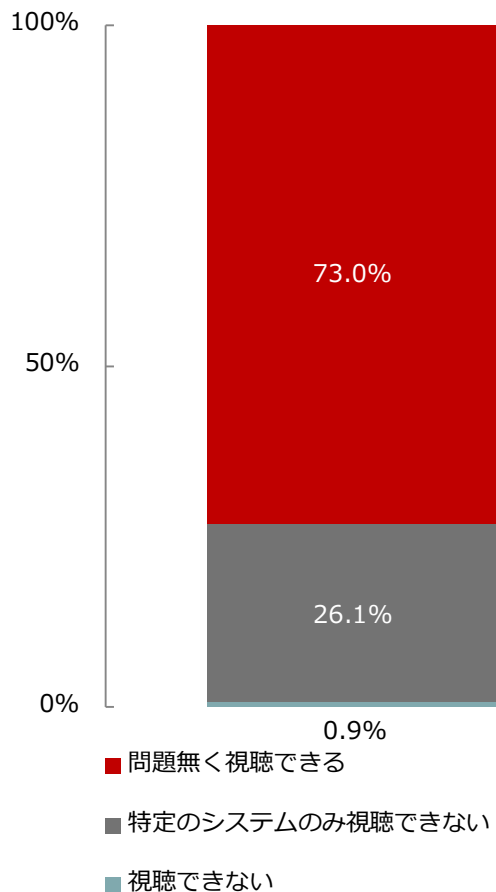
ZOOM、WEBEX、Teamsは問題ありませんが、IR会社固有のシステムで視聴できない
ケースがあります。

ZOOM以外

ライブ配信におけるシステム上の制限について（参考）

2021年調査

ライブ配信による WEB 説明会（WebEx、Zoom等）参加にあたり、システム上の制限はありますか。



N=115

視聴できないシステム

Teams	5件
google meet	4件
IRROOM	4件
WebEX	4件
ZOOM	3件
youtube	1件
WEB版音声ライブ配信	1件

その他

聴講はできるが、Zoomに統一してほしい

WebExが対応しておらず、私物の端末で対応している。WEBページでのライブ配信でも、一部アクセス制限のあるサイトがある。Zoomはカメラとマイクが使えない。

視聴できないものはあったが、システム名を覚えていない

ZOOMは問題なし、Webexはたまに止まる。野村主催のライブ配信は視聴できないこともある。

Zoomが最も望ましく、次いでWebEX。

Webex以外は社内端末では視聴できない。

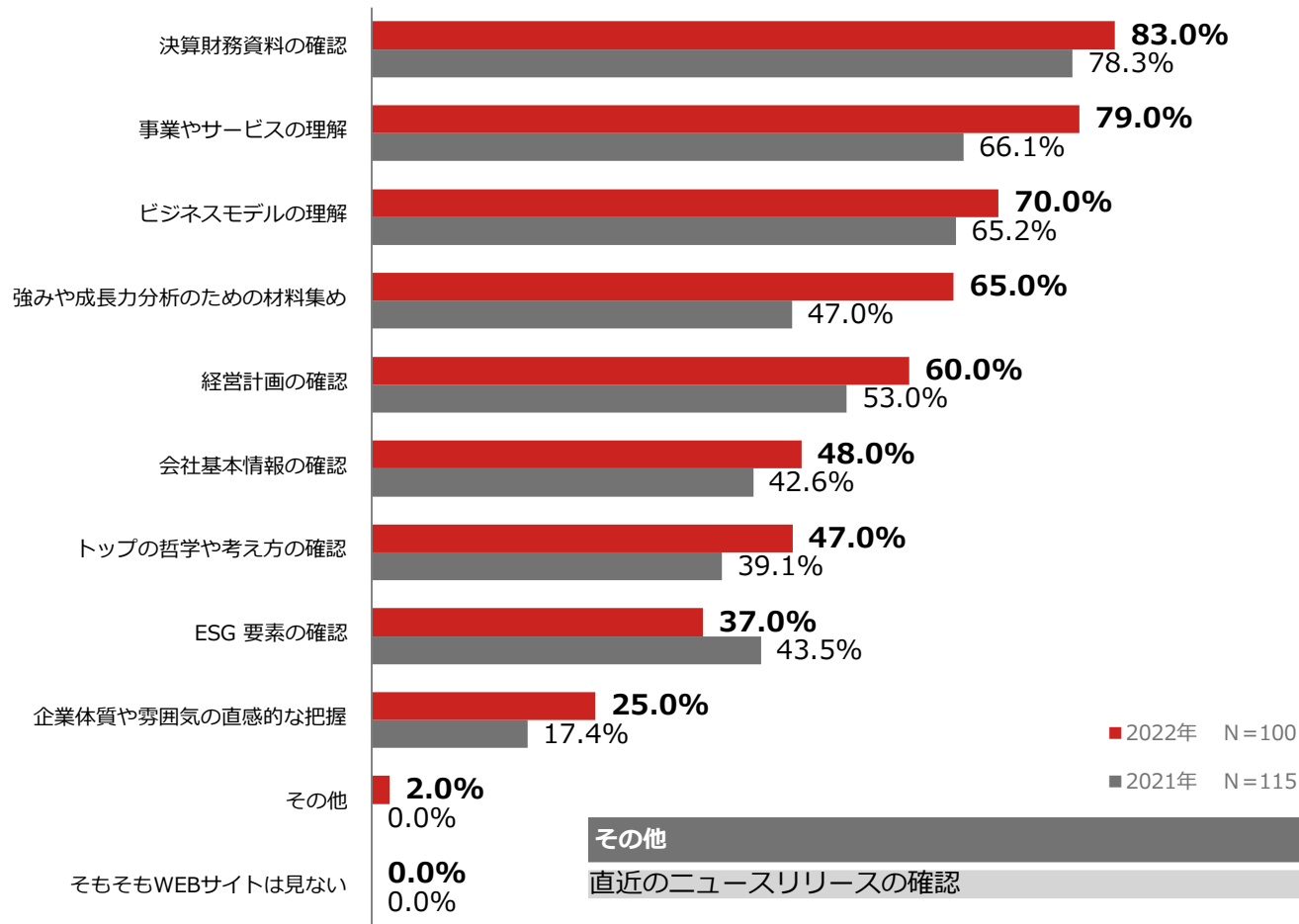
名称は記憶していないのですが、一部マイナーな媒体で視聴できないことがありました

Webサイトや各種レポートなどの情報発信について

企業Webサイトへの訪問理由

昨年度に比べ全体的に回答率が上昇しており、HPの利用が促進されている事が伺える。

企業 Webサイトには、何をするために訪問しますか。（複数回答）

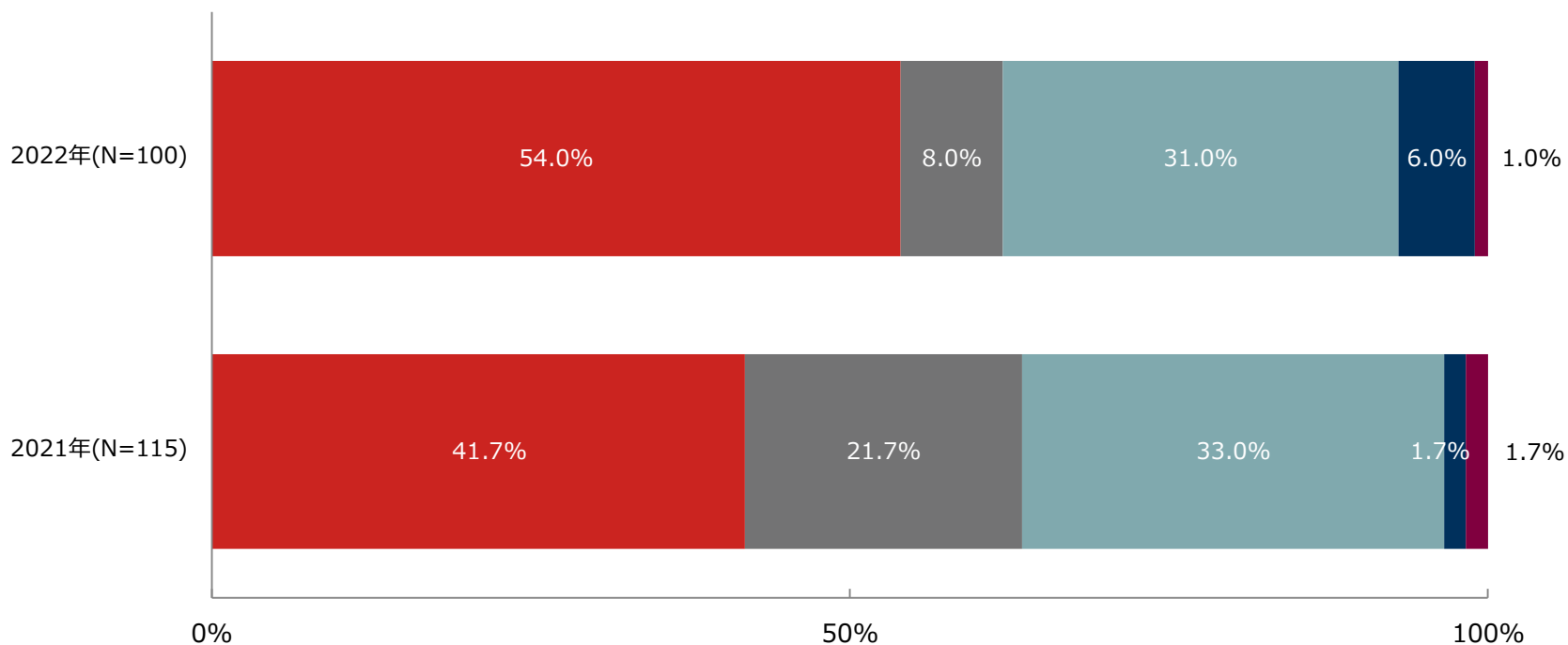


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

動画・音声コンテンツの利用について

昨年調査に比べ「当年度より前から頻繁に利用」「当年度から頻繁に利用」の割合が高く、利用されている一方「ほとんど利用しない」回答も増加しており、分かれる結果に

決算説明会の動画（音声）配信の閲覧についての利用状況について教えてください



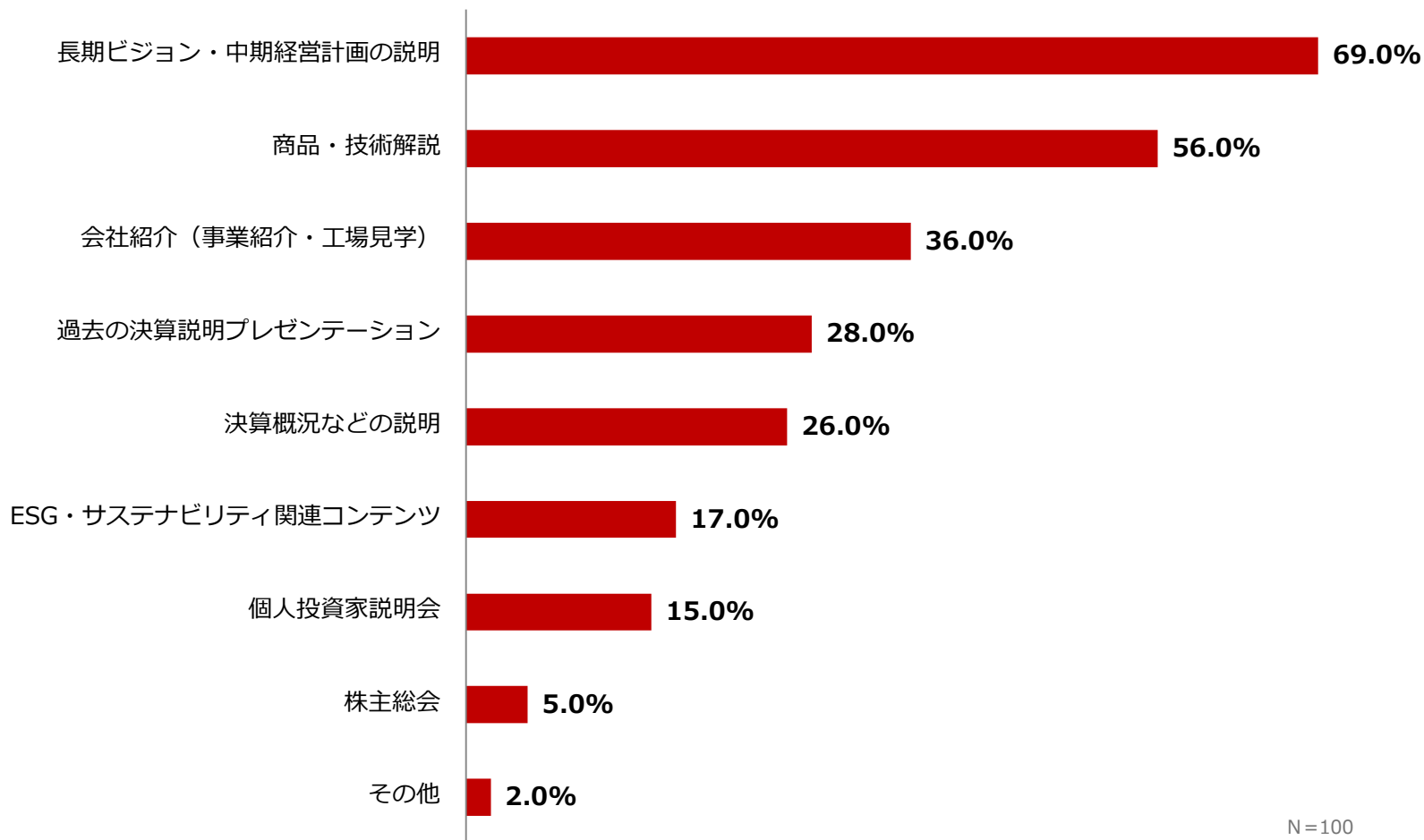
■ 当年度より前から頻繁に利用 ■ 当年度から頻繁に利用 ■ 時々利用 ■ ほとんど利用しない ■ 利用したことがない

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

動画・音声コンテンツに望む内容

「長期ビジョン・中期経営計画の説明」、「商品・技術解説」の順になり、
経営戦略と競争優位性の把握に興味がある事が伺える

決算説明会以外の動画（音声）コンテンツについて、掲載されていれば利用したいものをお聞かせください（3つまで選択）

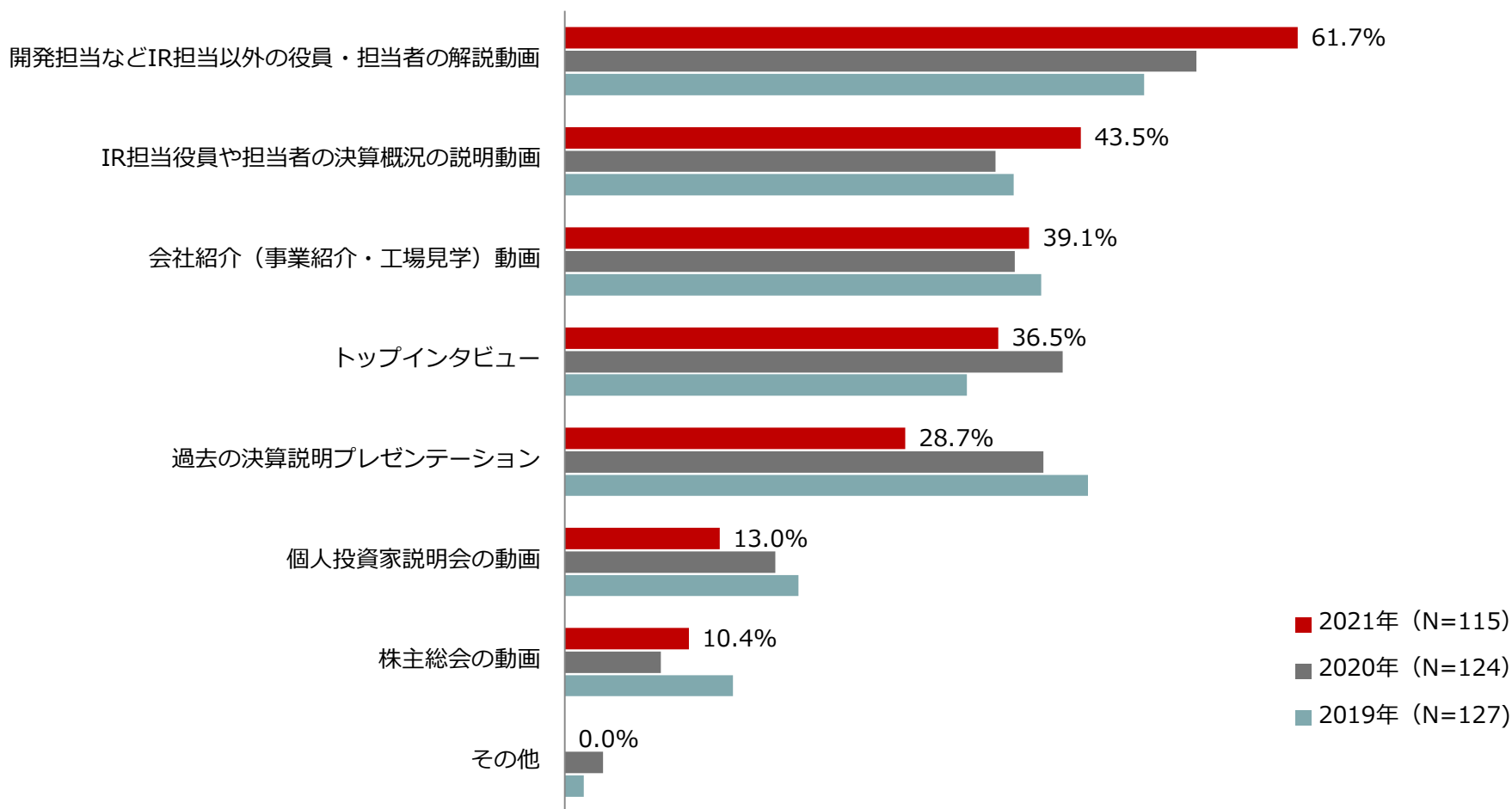


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

動画・音声コンテンツに望む内容（参考）

過去調査

決算説明会以外の動画（音声）コンテンツで掲載されていれば利用したいものは何ですか？（複数回答）



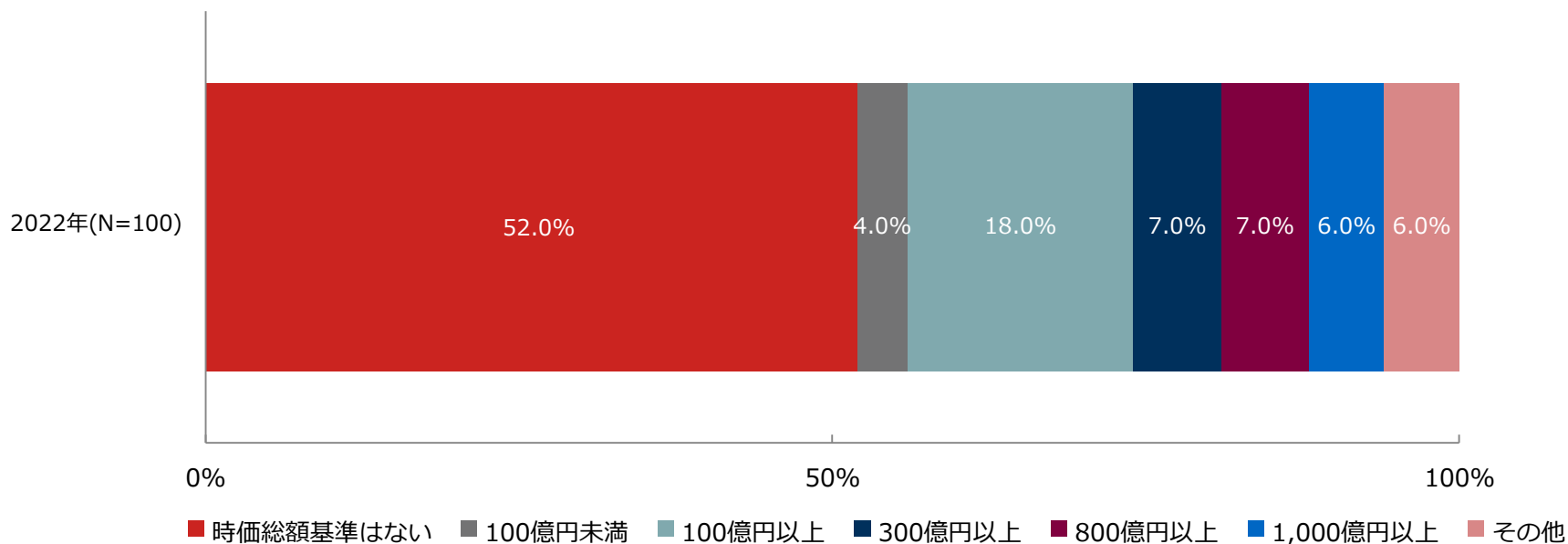
本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

企業分析・銘柄選定に関する考え方等について

継続フォロー（カバレッジ）の基準

過去調査と比較し、時価総額による基準には有意な変化が見られず

継続フォロー（カバレッジ）の基準として「時価総額」を採用している場合、基準額を候補より選択してください



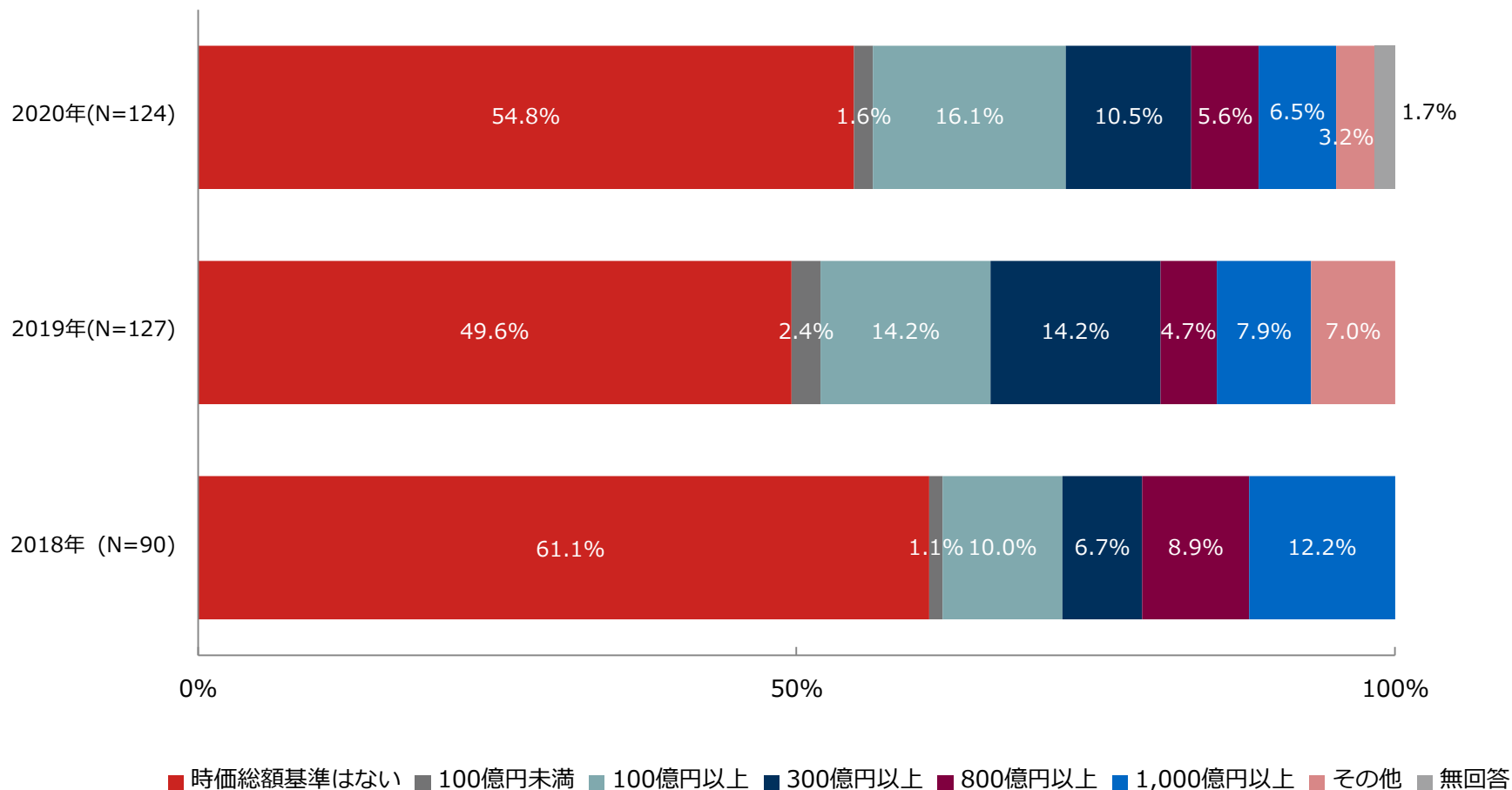
- その他**
- 売買代金1~2億円/日以上
 - 債券発行体であること
 - 500億円
 - 30億円から1,000億円

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

継続フォロー（カバレッジ）の基準（参考）

過去調査

継続フォロー（カバレッジ）の基準として「時価総額」を採用している場合、基準額はありますか？

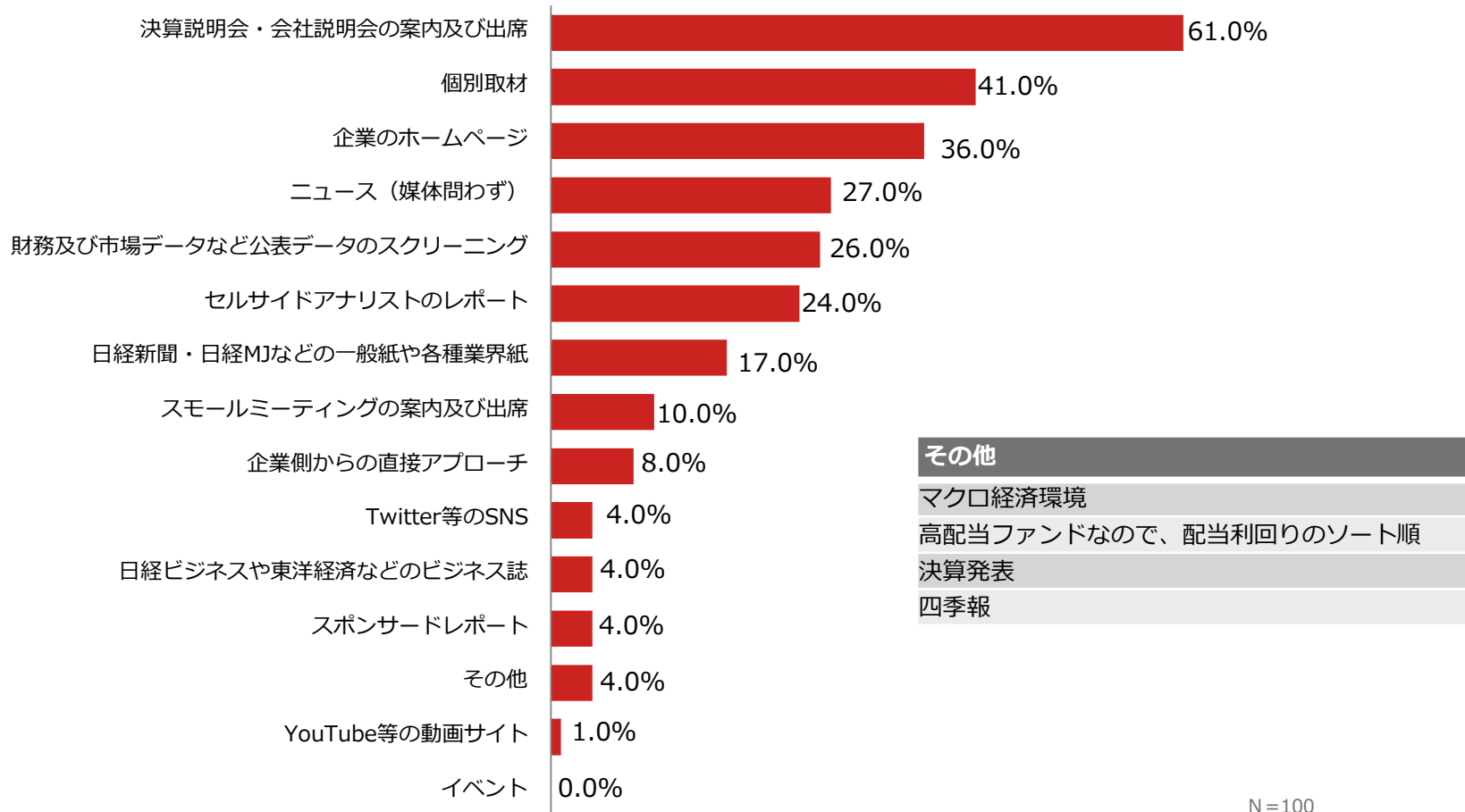


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

新たな銘柄発掘の際の情報収集先

決算説明会や会社説明会をきっかけに新規銘柄を発掘するという回答者の割合は、全体の6割を占め最多
続いて個別取材、企業ホームページが続く

新しい投資銘柄を探す時、活用する情報源を教えてください。（3つまで選択）

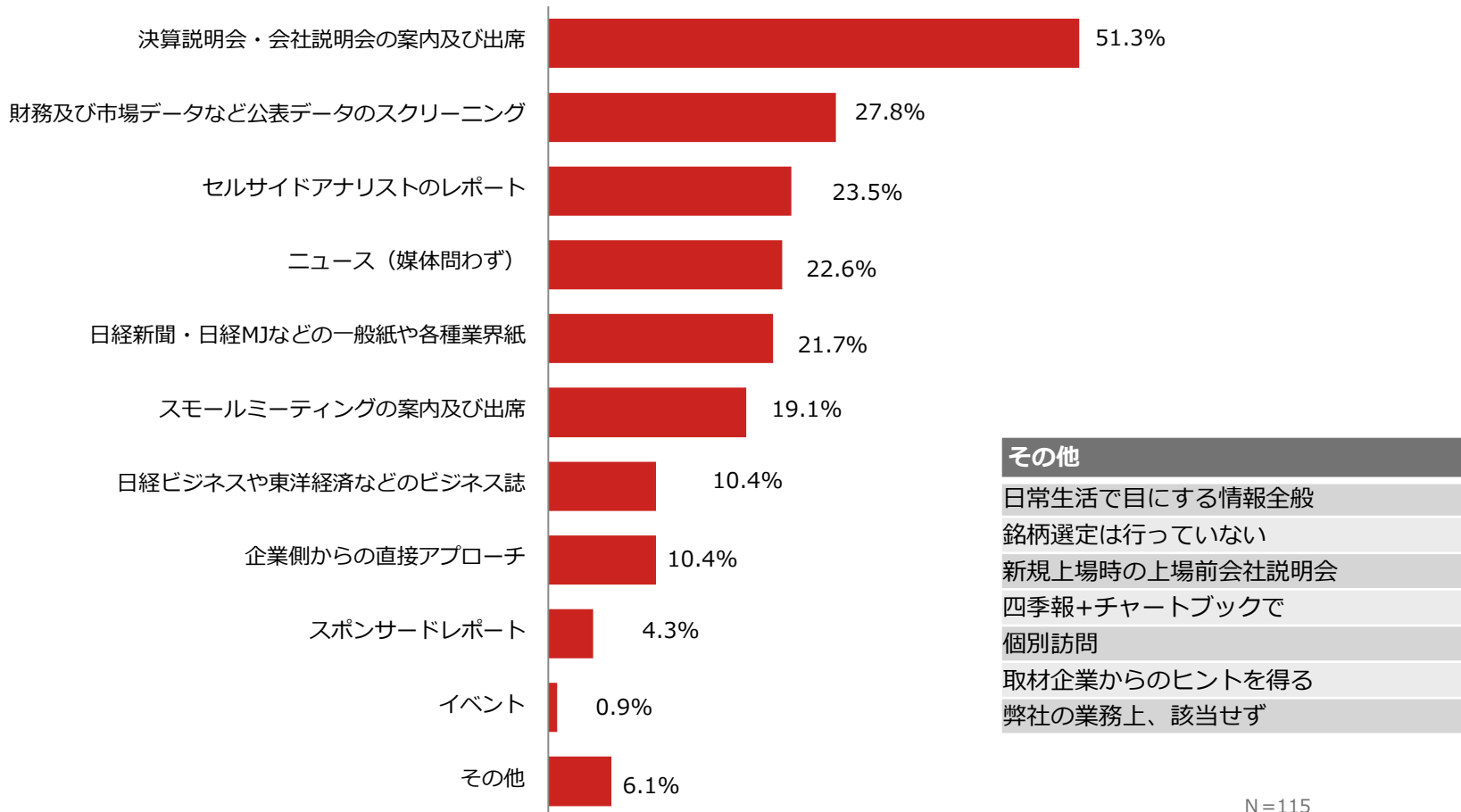


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

新たな銘柄発掘の際の情報収集先（参考）

2021年調査

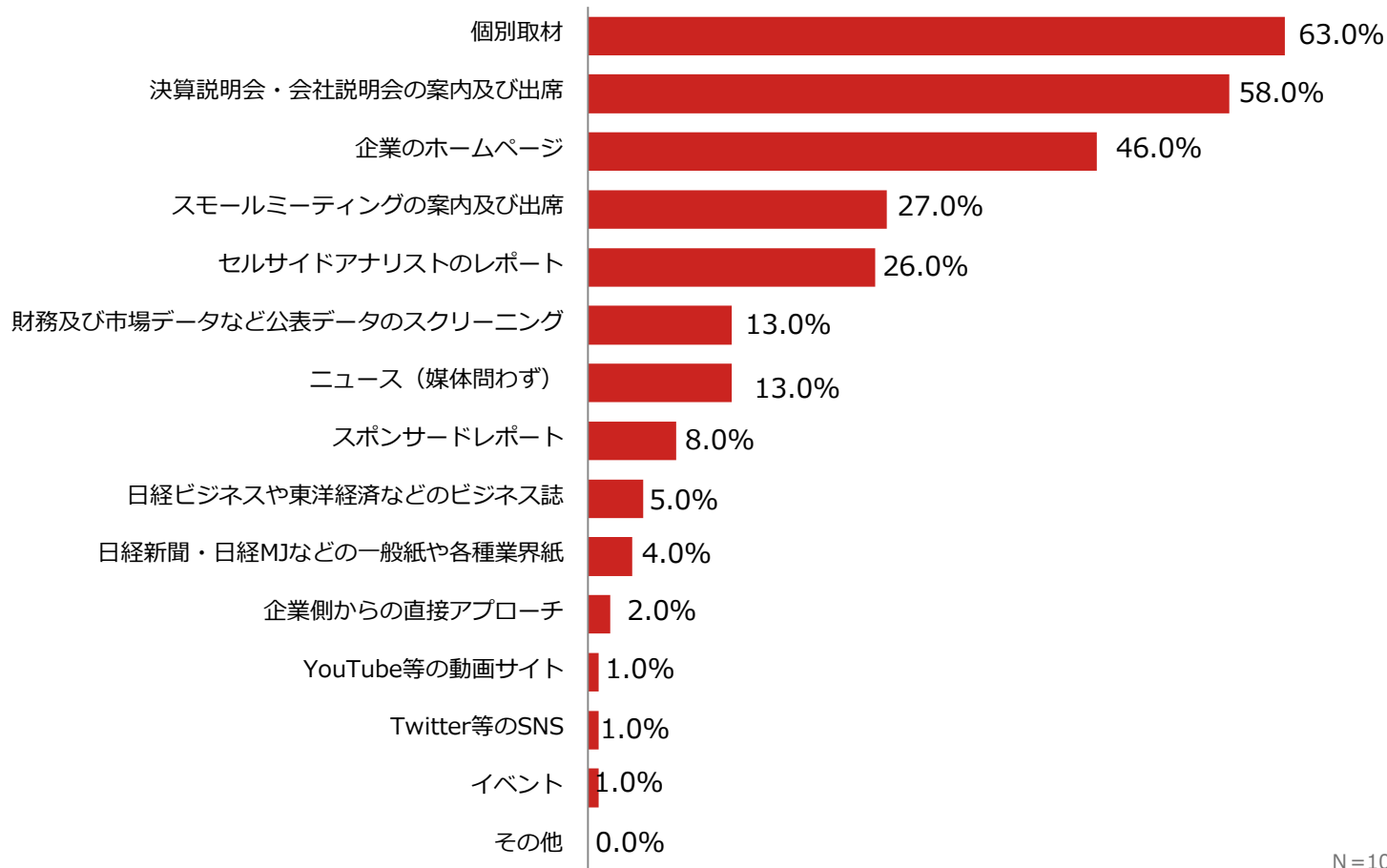
新しい投資銘柄を探す時、活用する情報源を教えてください。（3つまで選択）



関心を持った投資銘柄の情報収集先

「個別取材」「決算説明会・会社説明会の案内及び出席」「企業のホームページ」の上位3項目が主要な情報源となっている結果に

関心を持った投資銘柄の、さらに詳しい情報を得るために活用する情報源を教えてください。(3つまで選択)

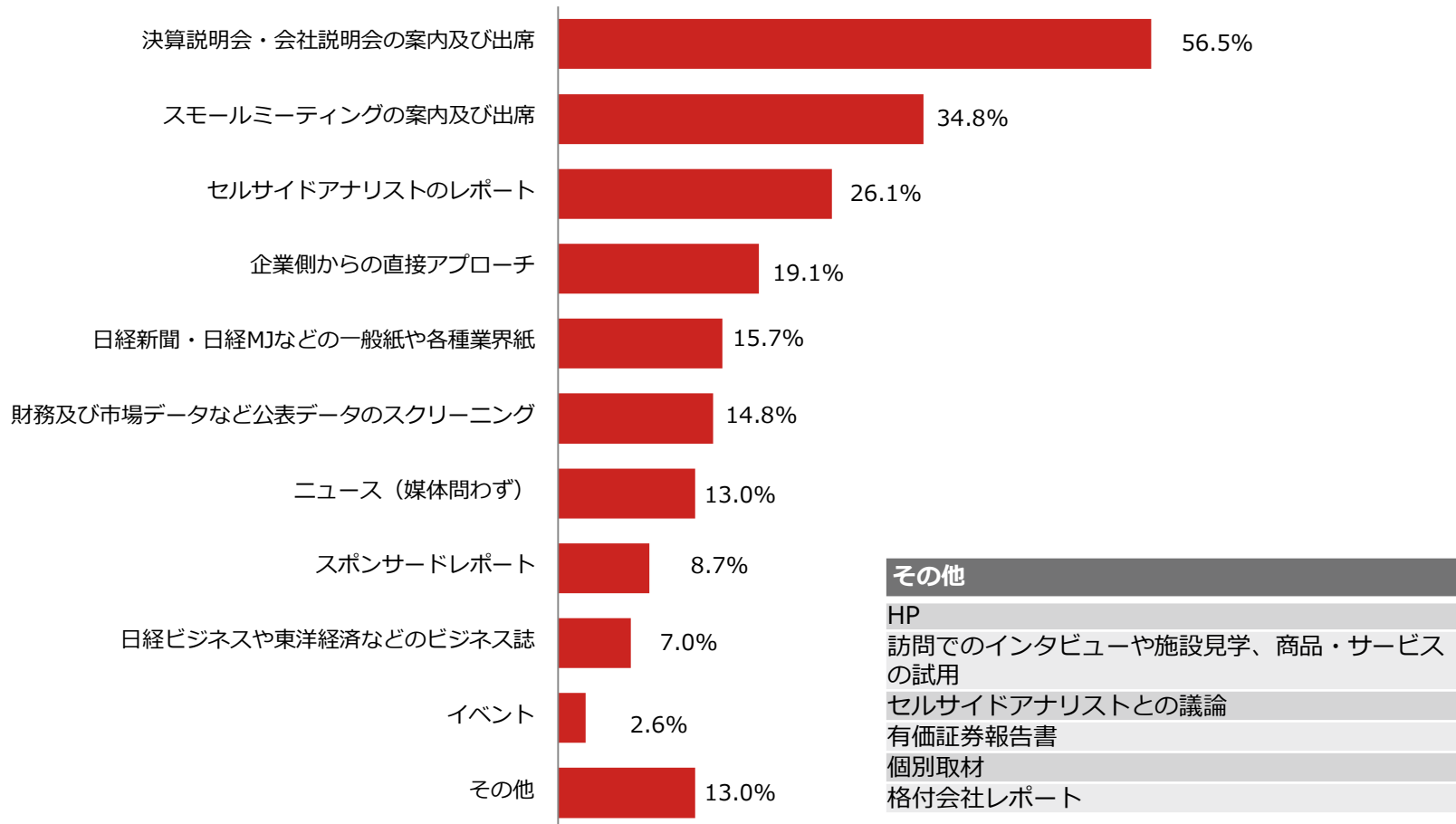


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

関心を持った投資銘柄の情報収集先(参考)

2021年調査

関心を持った投資銘柄の、さらに詳しい情報を得るために活用する情報源を教えてください。(3つまで選択)



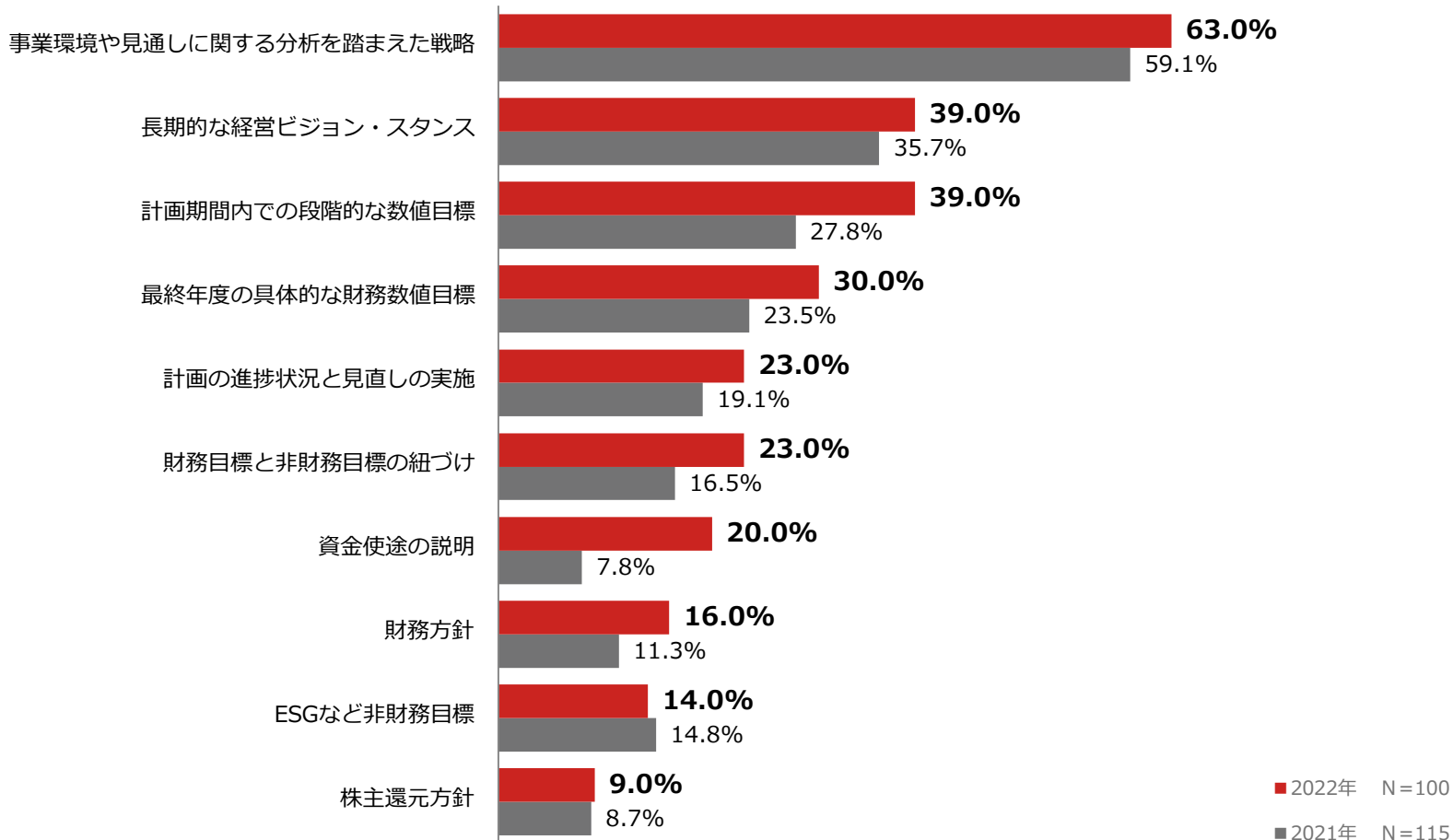
N=115

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

中期経営計画に求める要素

中期経営計画では「事業環境や見通しに関する分析を踏まえた戦略」が昨年に引き続き1位に次点で「長期的な経営ビジョン・スタンス」「計画期間内での段階的な数値目標」が並ぶ

中期経営計画の内容充実に向けて改善すべきものをお聞かせください。（3つまで選択）



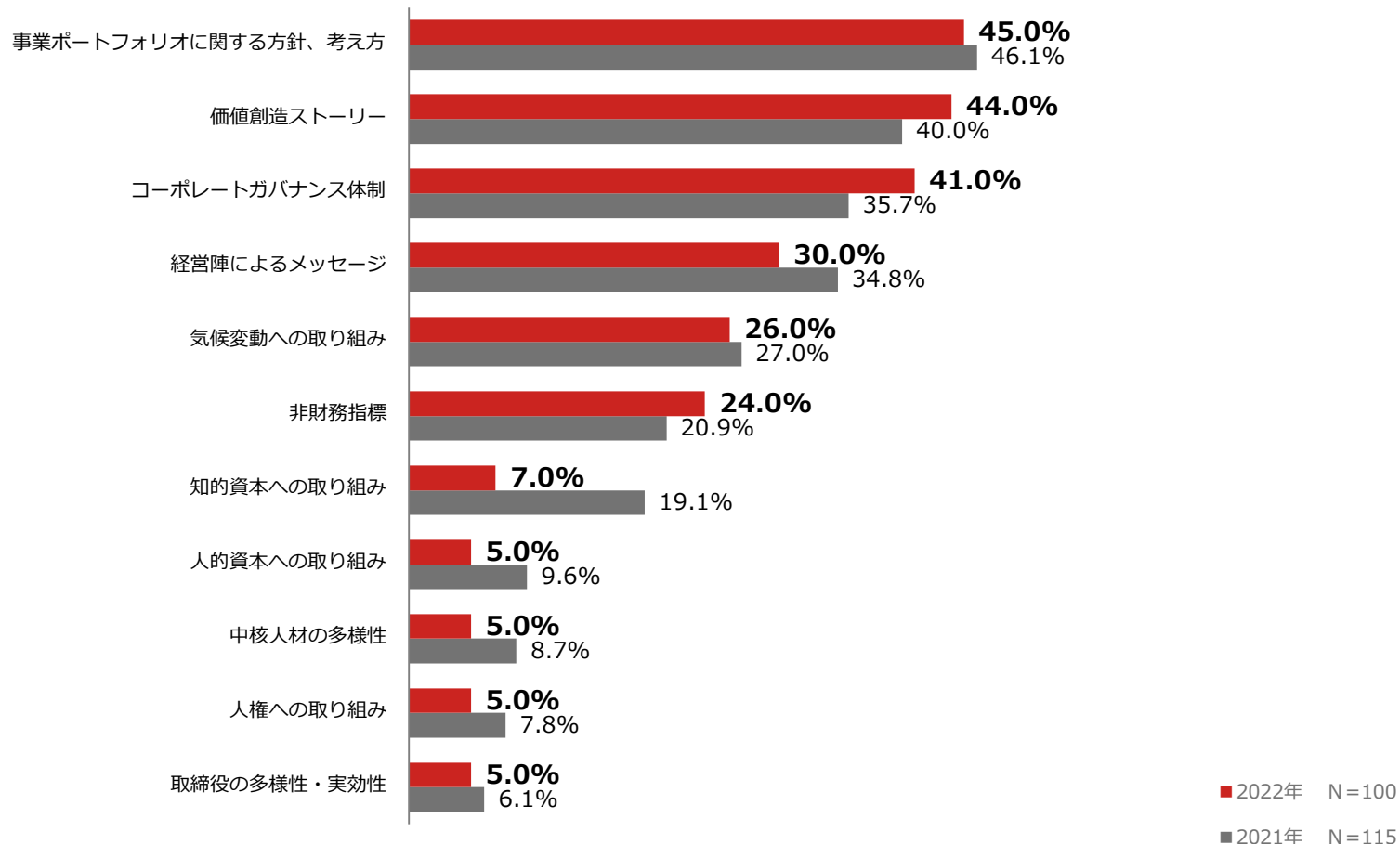
本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

企業のESG/サステナビリティ開示について

サステナビリティ開示で重視する要素

「事業ポートフォリオ」「価値創造ストーリー」「コーポレートガバナンス体制」が重視される項目として上位に

サステナビリティ（ESG 要素を含む中長期的な持続可能性）を見るうえで何を重視しますか（3つまで選択）

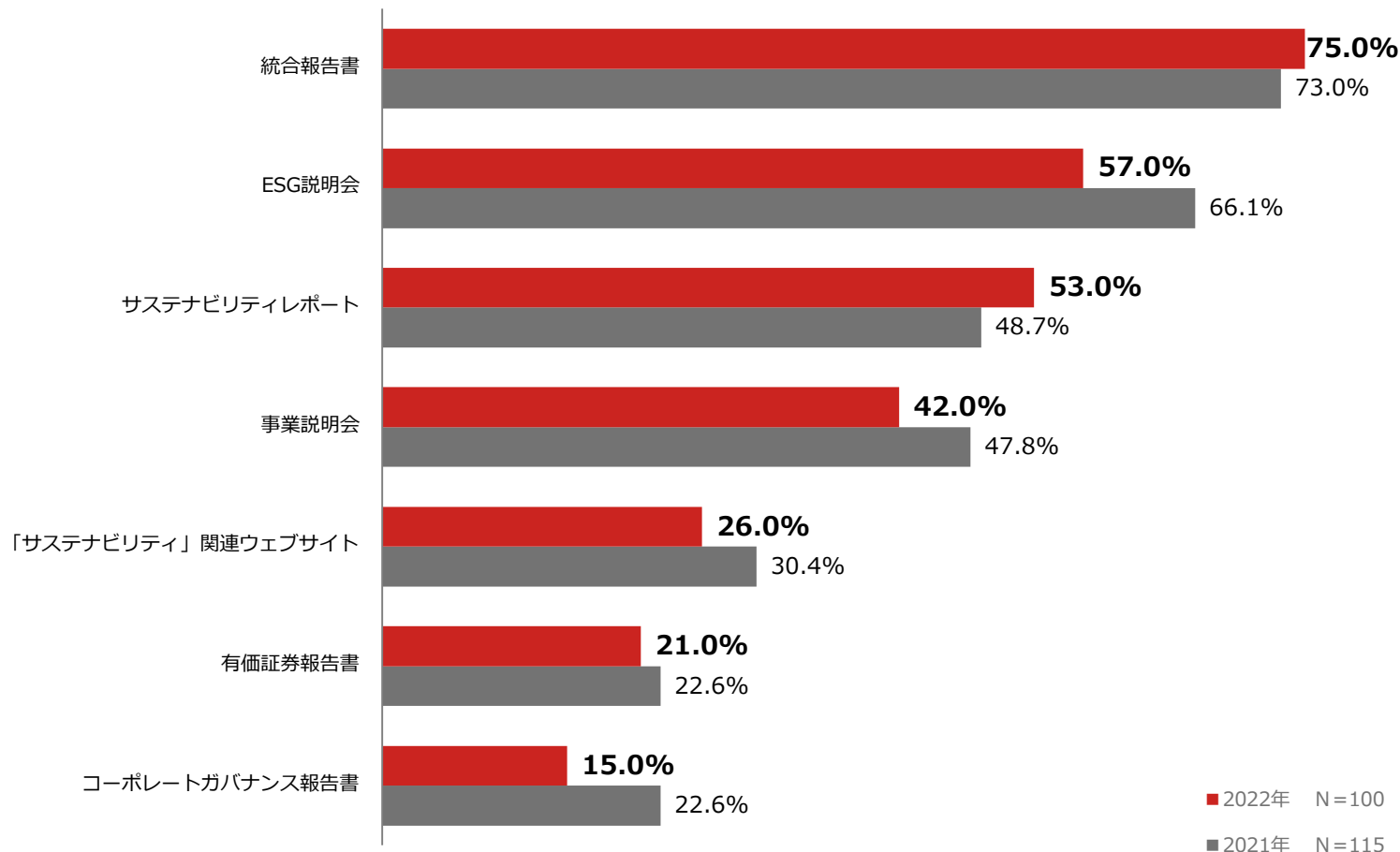


本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

サステナビリティ情報の取得源

昨年に引き続き「統合報告書」1位となり、「ESG説明会」は割合が減ったものの2位に。統合報告書を取得源とする機関投資家が多い結果に

企業のサステナビリティ（ESG 要素を含む中長期的な持続可能性）を知るための情報源として何を活用していますか（複数選択）



本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

本資料は、ご参考のために野村インベスター・リレーションズ株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、野村インベスター・リレーションズ株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村インベスター・リレーションズ株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。